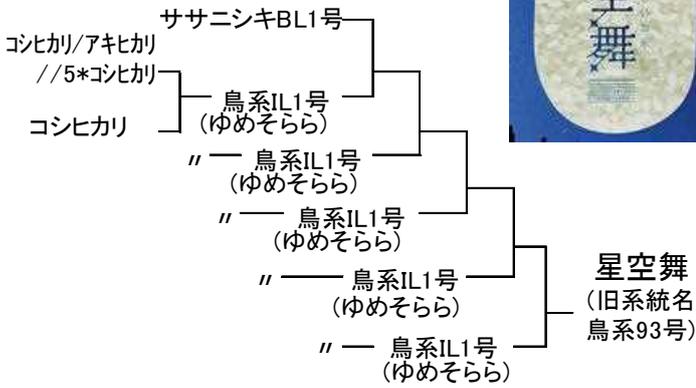


主食用新品種「星空舞」の誕生



「星空舞」「コシヒカリ」

【来歴】

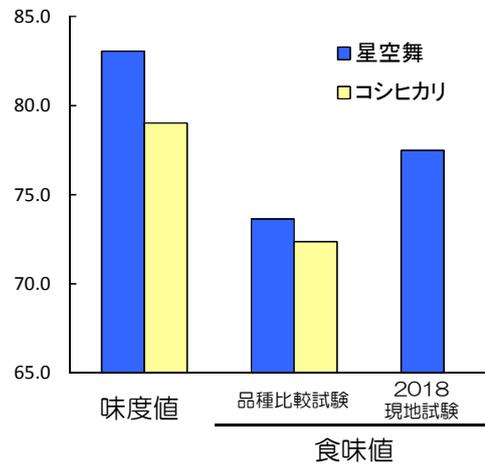
「コシヒカリ」をベースに、
いもち病抵抗性と短稈遺伝子を導入。

【株および玄米の外観】

「コシヒカリ」より短稈。
玄米は白濁しにくい。

2018年産米の1等米比率

品種名	比率(%)
星空舞	86.0
コシヒカリ	37.9
きぬむすめ	81.8
ひとめぼれ	45.8



【検査等級】 2108年 全県の検査実績

【味度値・食味値】 2016～2018年

「コシヒカリ」より
1等米比率が高い!!

「コシヒカリ」と食味値は同等で
味度値が高い!!

【高温登熟性】 2012～2017年品種選定試験

品種・系統名	被覆処理	外観品質 (0-9)	白未熟粒の発生程度(0-9)					高温登熟性の判定	整粒率 (%)
			背白	基白	腹白	乳白	心白		
星空舞	なし	5.1	0.2	1.8	0.5	1.6	0.7	やや強	74.2
	あり	6.6	1.0	2.2	1.8	3.6	1.2		62.4
コシヒカリ	なし	7.3	2.7	3.4	1.9	3.5	2.9	弱	59.3
	あり	8.9	2.2	4.6	3.2	6.3	2.0		40.6

注1)高温登熟性の判定は慣行と高温の白未熟粒の発生程度の差、計で判定

注2)玄米の外観品質は1(上上)～9(下下)、

白未熟粒の発生程度は0(無)～9(甚)

注3)整粒率はサタケ社製穀粒判別器RGQI20Aで計測し、粒数%で表示

「コシヒカリ」より
高温登熟性に優れる

【特性概要】 2013～2018年品種選定試験

品種名	星空舞	コシヒカリ
形質		
出穂期 (月・日)	8.03	7.30
成熟期 (月・日)	9.15	9.09
稈長 (cm)	77	86
穂長 (cm)	18.0	18.2
穂数 (本/㎡)	489	454
全重 (kg/a)	160	149
精玄米重 (kg/a)	56.3	56.1
同上比率 (%)	100	100
玄米千粒重 (g)	22.2	23.2
検査等級 (1～10)	4.0	6.0
外観品質 (1～9)	4.4	6.1
倒伏程度 (0～5)	0.7	1.7
いもち病真性抵抗性	Pik	+
葉いもちほ場抵抗性	やや弱	弱
穂発芽性	やや難	難
高温登熟性	やや強	弱
食味官能	上の中	上の中

「コシヒカリ」より
やや晩熟の中間熟期

倒伏性は「コシヒカリ」
よりやや強い

いもち病は
発生しにくい却要防除

【食味の特徴】 (2018年度 味香り戦略研究所による分析結果)

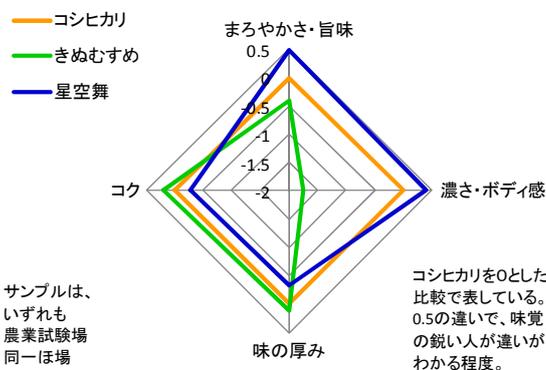


図 味覚センサーを用いた食味分析

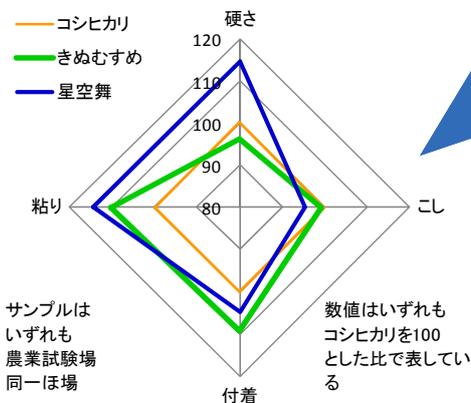


図 テンシプレッサーを用いた食感分析

味覚は旨味
があり、
濃厚。
食感は粒が
立ち、モチ
モチとしてい
ます。

※2018年4月鳥取県産米改良協会奨励品種採用、同年10月品種登録出願公表

(問い合わせ先) 鳥取県農業試験場 作物研究室 TEL 0857(53)0721

※本書から転載複製する場合には必ず農業試験場の許可を受けてください。